

令和5年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:令和5年4月1日～令和6年3月31日

施設名	大和ゆとりの森
指定管理者	やまとスポレク・パートナーズ
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

・施設の総括管理及び庶務

園地	: 毎日 24 時間開場 9:00～17:00 の間に 3 回巡回 合計 1098 回実施 夜間 2 回巡回 合計 732 回実施
ふわふわドーム	: 毎日 10:00～16:00 開場 (7 月 21 日～8 月 31 日は 17:00 まで)
芝生グラウンド	: 4 月の最終金曜日の翌日から 12 月 28 日までの毎日 9:00 ～17:00 開場 (6 月 15 日～9 月 15 日は 18:00 まで) ※令和 5 年 12 月 29 日から令和 6 年 4 月 26 日までは冬季養生 期間のため休場
多目的ルーム A	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
多目的ルーム B	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
男子ロッカー (仲良しプラザ)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
女子ロッカー (仲良しプラザ)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
男子シャワー (仲良しプラザ)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
女子シャワー (仲良しプラザ)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
ロッカー (スポーツハウス)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
シャワー (スポーツハウス)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
駐車場 (東側)	: 毎日 24 時間開場
駐車場 (南側)	: 毎日 24 時間開場
駐車場 (南側第 2)	: 毎日 24 時間開場
臨時駐車場	: 1 月 1 日から 12 月 31 日までの期間で東側及び南側駐車場、 南側第 2 駐車場が満車になった日、並びに満車になると予想 された日に開場
テニスコート	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場

中規模多目的 スポーツ広場	: 専用利用 1月4日から12月28日までの期間 9:00～21:00 開場 個人利用 1月4日から12月28日までの期間 9:00～17:00 開場 (6月15日～9月15日は18:00まで)
大規模多目的 スポーツ広場	: 1月4日から12月28日までの期間 9:00～21:00 開場 ※令和5年12月1日から令和6年2月29日まで人工芝張替 工事のため休場
バーベキュー広場	: 1月4日から12月28日までの期間 1部 9:00～12:00 2部 13:00～16:00 開場 (7月1日～9月30日は1部 9:00～12:30 2部 13:30～17:00)

・施設利用受付及び庶務

年間利用者数

施設名称	利用数	備考
園地	134,158人	前年度実績 174,632人 前年度比 23.2%減少
ふわふわドーム	75,773人	〃 87,535人 13.4%減少
芝生グラウンド	9,020人	〃 8,285人 8.9%増加
多目的ルームA	6,189人	〃 5,898人 4.9%増加
多目的ルームB	7,027人	〃 5,989人 17.3%増加
男子ロッカー (仲良しプラザ)	15人	〃 25人 40.0%減少
女子ロッカー (仲良しプラザ)	5人	〃 10人 50.0%減少
男子シャワー (仲良しプラザ)	73人	〃 66人 10.6%増加
女子シャワー (仲良しプラザ)	24人	〃 26人 7.7%減少
ロッカー (スポーツハウス)	13,312人	〃 14,349人 7.2%減少
シャワー (スポーツハウス)	217人	〃 164人 32.3%増加
駐車場 (東側)	106,355台 (大型含む)	〃 121,906台 12.8%減少
駐車場 (南側)	62,043台	〃 61,355台 1.1%増加

施設名称	利用数	備考
駐車場（南側第2）	22,737 台	〃 22,621 台 0.5%増加
臨時駐車場	1,811 台	〃 2,301 台 21.3%減少
テニスコート	46,355 人	〃 54,428 人 14.8%減少
中規模多目的スポーツ広場 専用利用	36,503 人	〃 32,161 人 13.5%増加
中規模多目的スポーツ広場 個人利用	7,007 人	〃 8,108 人 13.6%減少
大規模多目的スポーツ広場	37,013 人	〃 48,260 人 23.3%減少 ※R5. 12. 1～R6. 2. 29 まで休場
バーベキュー広場	12,508 人	〃 7,043 人 77.6%増加 ※R4. 4. 1～R4. 5. 31 まで休場

・施設内清掃及び簡易な修繕

維持管理業務の実施状況

日常管理業務：年間を通じて監視業務・清掃業務（床清掃、窓拭き、園地のゴミ拾い、案内看板の拭き上げ）を実施しました。

定期清掃：修景池清掃を週1回実施しました。

水質検査：受水槽水質検査を年1回実施しました。

施設保守点検：遊具、ミスト、井戸ポンプ等を毎日巡回してチェックしました。

遊具の設置業者（メーカー）による点検を年1回実施しました。

ふわふわドーム点検、放送設備・I T V点検、流れ系統機器点検及び水質検査、散水装置保守点検、高圧受電機器（自家用電気工作物）定期点検、昇降機設備定期点検、自動ドア定期点検、駐車場設備定期点検（自動精算システム）管理運営、機械警備、夜間巡回等の委託業務は仕様書に基づいて実施しました。

その他管理：年間管理計画表に基づき、花壇の植替え及び散水、施肥、草刈り（機械による刈払い作業及び手取り除草を含む）、剪定（5月、6月、7月、8月、9月、10月、12月、3月）を実施しました。

簡易修繕：園内路面舗装作業、フットサルゴール塗装作業等、直営で修繕可能なものは素早く対応しました。

・事業の実施

自主事業の実施状況

No	企画内容	実施期間	人数	対象
1	母の日イベント	5月	12名	子ども
2	父の日イベント	6月	52名	子ども
3	ダンスお披露目会	6月	170名	一般
4	七夕飾り	7月	132名	一般
5	園内日よけ作成	7月～10月		一般
6	グリーンカーテン	6月～9月		一般
7	夏ぬりえ飾り	8月	346名	一般
8	水かけイベント	8月	137名	一般
9	ミモロ(ころたん)じゃんけん大会	8月	97名	一般
10	大人も子どもも一緒にふわふわドーム	9月	92名	一般
11	敬老の日イベント	9月	41名	子ども
12	初心者向け硬式テニス教室	10月	14名	一般
13	たねダンゴイベント	10月	106名	一般
14	ハロウィンイベント	10月	60名	一般
15	スポーツ体験イベント	11月	460名	一般
16	クリスマスイベント	12月	80名	一般
17	お正月遊び	1月	243名	一般
18	節分イベント	2月	30名	子ども
19	ひな祭り飾り	3月	40名	一般
20	無料開放日	通年		一般
21	売店	通年		一般
22	スポーツ用品貸出	通年		一般
23	園内自然情報掲示	通年		一般
24	卓球台貸出し	通年		一般
25	バーベキュー機材レンタル貸出し・販売品サービス	通年		一般
26	一輪車貸出し	通年		一般
27	朝のラジオ体操用ラジオ設置	通年		一般
28	ドライヤー無料貸出	通年		一般
29	第1回 ENJOY サッカー教室	4月	95名	一般
30	2023年度第1回 U11 招待杯	5月	70名	子ども
31	2023年度マリノス交流戦 U-9	6月	70名	子ども
32	第2回 ENJOY サッカー教室	7月	81名	一般
33	マリノスサッカースクール 1DAY スクール	9月	44名	子ども
34	女子サッカースクール	9月	13名	子ども
35	第2回マリノス交流戦 U-9	10月	雨天中止	一般
36	ふぁんタイム 横浜 Fマリノスフットボール公式戦	11月	13名	子ども
37	第3回マリノス交流戦 U6	11月	200名	子ども
38	第2回マリノスサッカースクール 1DAY スクール	12月	44名	子ども
39	第3回 ENJOY サッカー教室	12月	66名	一般

No	企画内容	実施期間	人数	対象
40	第3回マリノスサッカースクール 1DAY スクール	1月	雨天中止	子ども
41	第4回マリノスサッカースクール 1DAY スクール	3月	59名	子ども
42	第4回 ENJOY サッカー教室	3月	59名	一般
43	横浜 F・マリノス [°] シャルクラス大和	通年		子ども

【事業実施状況に関する補足説明】

- ・提案のあった自主事業数は事業計画より3件多い43件であり、参加人数2,926名となりました。
- ・大規模スポーツ広場では『横浜・F・マリノス』による様々な教室やスポーツ事業を多数開催しました。人気の自主事業であり、大きな集客効果が得られたほか、キッチンカーを配置することで、利用者に対するサービスの充実を図ることができました。
- ・施設利用に関するアンケート調査を今年度も実施し、結果をもとに清掃や花壇の手入れ等により力を入れて取り組むことで利用者の満足度向上に努めました。

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出			
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	公	60,748,000	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	公	40,532,393
	ス	31,727,455		ス	23,440,519
	計	92,475,455 (92,668,000)		計	63,972,912 (76,818,074)
売上及び利用料金収入 (条例に基づき、利用者が指定管理者に支払った利用料金及び売上)	公	64,743,750	施設管理費 (施設の清掃や、保守点検、修繕に支出した金額)	公	89,516,757
	ス	31,963,570		ス	35,777,571
	計	96,707,320 (77,137,950)		計	125,294,328 (92,547,876)
その他 (大和市電気料金等高騰に伴う指定管理施設運営支援金)	公	1,048,839			
	ス	0			
	計	1,048,839 (0)			
収入計 (①)	公	126,540,589	支出計 (②)	公	130,049,150
	ス	63,691,025		ス	59,218,090
	計	190,231,614 (169,805,950)		計	189,267,240 (169,365,950)

公：公園施設（園地及び仲良しプラザ、駐車場、バーベキュー広場等）の収支

ス：スポーツ施設（芝生グラウンド、テニスコート、大・中規模多目的スポーツ広場等）の収支

計：公園施設とスポーツ施設の合計額

() は、令和4年度決算額

総収支決算 (①-②)	964,374 (440,000)
-------------	----------------------

【収支決算に関する補足説明】

- ・有料施設の利用料金収入は、令和4年度77,137,950円に対し、令和5年度96,707,320円と約25%の増収となりました。
- ・令和4年度は5月31日まで休場していたバーベキュー広場が、令和5年度は制限なしで利用できたことから、収益が令和4年度の1,588,000円から令和5年度の2,783,250円と75.3%増加しています。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和6年7月19日に環境審議会から意見聴取を行いました。

評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・スポーツ施設利用者に対しては、施設利用前に待機時間が発生しないよう、受付とスポーツハウスのスタッフが密に連絡を取り合いながら解錠等を円滑に行うことで、施設の利用時間等、不公平感のないサービスの提供を図ることができていました。
- ・わかりにくい場所にあるトイレについて、案内表示を掲示することでスムーズにトイレを案内することができていました。
- ・大規模多目的スポーツ広場の工事により廃材となった人工芝を活用し、ふわふわドーム利用時の靴の履き替えマットを増設したことで、子どもたちがスムーズに靴を履き替えることができるようになっていました。
- ・バーベキュー広場のレンタル品の在庫を管理するために在庫の早見表を作成し、予約の電話受付時には利用者に対し在庫の有無を正確に案内していました。
- ・園内で撮影した写真を使用したオリジナルカレンダーを作成・配布することで、来園者への施設のPRにつながっていました。
- ・施設の運用については、仕様書及び事業計画書に沿って適切に行われていました。施設の利用許可事務については、書類及び実地調査の結果、条例等に則り適切に行われていることが確認できていました。

評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・大規模多目的スポーツ広場では、横浜F・マリノスの各種スポーツ教室のように、子どもから大人、障がい者等の幅広い方々を対象とした指定管理者独自の企画による自主事業を行ったほか、キッチンカーを配置することで利用者に対するサービスの充実を図るとともに、経費縮減を目的とした新たな企画に取り組んでいました。
- ・室内活動については、『七夕飾り』、『お正月遊び』等の開催で、利用の促進を図っていました。
- ・『大人も子どもも一緒にふわふわドーム』のように施設を身近に感じることができる話題性のある自主事業が行われ、集客促進につながっていました。
- ・施設利用に関するアンケートは、現状把握の基礎資料として役立てられていました。

評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・施設の破損を防ぐため、台風対策チェックリストを作成し、台風の進路状況に応じて事前に予防措置を行っていました。
- ・フラワーオーバーシード工法等の播種方法を活用した花の景観スポットを作成し、芝生の景観改善を図っていました。
- ・ヘキサゴン等の機具を使用し、芝生が剥がれ裸地した場所に対し補植作業を行い、良好な芝生環境を形成するよう努めていました。
- ・園内のコナラ・シイ・カシ類等に対し専門業者による薬剤注入を行い、ナラ菌への対策を行っていました。
- ・施設の管理瑕疵による事件、事故等はありませんでしたが、公園内で事件、事故等が発生した時には、緊急連絡ルートに基づいて速やかに関係部署に事故の連絡を行い、事実関係が確認でき次第、報告書をみどり公園課に提出していました。
- ・軽微な物損等は指定管理者側で補修し、利用者に迷惑をかけぬよう早めの対応を取っていました。

評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・事業計画に沿って管理体制を整え、担当ごとに必要な人員を配置していました。また、本園での勤続年数が長く園内を熟知している者が所長、副所長として配置されていました。
- ・ほかの公園でも指定管理を実施しており、ノウハウを活用し施設の管理方法や自主事業等の情報交換、接遇教育による人材育成を実施していました。また、都市公園法、大和市個人情報保護条例等、関係法令を遵守しており、本園を経営する規模及び能力を有していると考えられます。